

意見聴取会 意見陳述申込書

天塩川流域委員会 宛

天塩川の河川整備・管理について、次のとおり意見を述べたいので申し出します。

平成 7 年 5 月 7 日

1. 意見陳述申込者

か り が な
こ 氏 名

年齢 62 歳

性別 男 ・ ㊟

こ 住 所 上 川 郡 下 川 町

2. ご 意 見

治水には、堤防を作ったり、川を堰ったりというものは、ダムもその一つである。ダムは上流に降った雨をダムに貯めて、下流に少しづつ流します。山も降った雨を一度地面にしみこせたり、森林が吸収したり、山は水を貯め込む機能があると言われています。(昔ながら、日本国土の大部分が森林面積であるのに、毎年全国各地で洪水が起きている現状にあり得ず。森林が無ければもっと被害が拡大していたかも知れません。ですからダムと合わせ、森林整備が一番効果的なのではないか。流域委員会ではサニールダムが焦点になっているかのように思われます。ダムは近年長野県知事の発言に始まりよく言われないことが多いようです。また日本各地にダムが造られてきている。環境面で問題視されているダムもいくつかあるようですが、全部のダムがそういう状況なので、やはり全国には自然の中に溶け込んだダムもいくつかあります。ダムは環境破壊につながるなどと固定観念を持って、本来の目的も忘れて否定ししまうことに域りがちです。流域委員会では、各専門分野の先生が貴重な時間を割いて集まっておられます。各分野の観点で公平な立場で話し合われることを期待しています。

※上記のご意見記入欄が不足する場合は、本意見陳述申込書と併せて別紙で提出して下さい。